

当社のプレスリリースには医療用医薬品や開発品の情報を含むものがありますが、これらは医療用医薬品や開発品のプロモーション、広告を目的とするものではありません。



プレスリリース

2021年6月14日

報道関係各位

アレクシオンファーマ合同会社

アレクシオンファーマ、重症筋無力症に関する公開講座を6月26日に開催 ～重症筋無力症患者さん、ご家族、一般の方々向け 「重症筋無力症オンライン市民公開講座」～

アレクシオンファーマ合同会社（本社：東京都渋谷区、社長：笠茂 公弘）は、重症筋無力症患者さん、ご家族、一般の方々を対象に重症筋無力症に関する理解を深め、この病気と共に生きる患者さんの日常生活をより豊かにする事を目的に「重症筋無力症オンライン市民公開講座」を2021年6月26日から年4回の予定で実施します。

日本に重症筋無力症の患者さんは約30,000名と報告されています¹が、昨年からのコロナ禍の影響で、患者さんやご家族の方々にとっても、外出を伴っての情報収集や情報交換の機会が減少しているものと考えられます。そこで、当社は、オンラインで重症筋無力症に関する様々な情報や効果的なリハビリテーションの方法を学び、共有いただくことを目的として本講座を企画しました。

本市民公開講座は、6月に第一回目を開催の後、8月、10月、12月にも開催を予定しており、毎回異なる講師の先生やテーマで情報発信を行ってまいります。

アレクシオンファーマは今後とも、役立つ情報を提供することで、重症筋無力症の患者さんやご家族、介護の方々により良い生活を送ることができるように、そして一人でも多くの方に重症筋無力症への理解を深めていただける一助となるよう努めてまいります。

【第一回目の市民公開講座の内容・申し込み方法】

- ・ 配信日時： 6月26日（土）14:00 - 15:00
- ・ 開催形式： オンライン（ZOOM ウェビナー）
- ・ 主催： アレクシオンファーマ合同会社
- ・ 協力： NPO 法人筋無力症患者会
一般社団法人 全国筋無力症友の会
- ・ プログラム：
 1. 『重症筋無力症の最近のトピックス』
 2. 『みんなでやってみよう！重症筋無力症のリハビリテーション』

患者さんにご家族・一般の方向け
セミナー

重症筋無力症

オンライン市民公開講座

2021年 第1回 『MGの最近のトピックス』

2021年6月26日(土) プログラム

配信時間 14:00～15:00

開催形式 オンライン(ZOOMウェビナー)

主催 アレクシオンファーマ合同会社
協力 NPO 法人 筋無力症患者会
一般社団法人 全国筋無力症友の会

【今後の開催予定】
2021年に別の公開講座を行います。参加申込フォームで申し込みを希望する場合はお知らせください。

～第1回 5月7日(土) 14～15時
～第2回 10月23日(土) 14～15時

講師 高橋 正記 先生
大塚 大生 先生
講師 高橋 正記 先生
講師 大塚 大生 先生

【みんなでやってみよう！
重症筋無力症のリハビリテーション】
「おはようございます」から「おやすみ」まで、日常生活の中でできるリハビリテーションについて、具体的な方法を学びたい方におすすめです。

講師 高橋 正記 先生
講師 大塚 大生 先生

【申し込み方法】
ZOOMのリンク先から申し込みをお願いします。申し込みはZOOMのリンク先から申し込みをお願いします。

【お問い合わせ先】
アレクシオンファーマ合同会社
〒150-8535 東京都渋谷区南横町6-1-1
TEL: 03-5466-1111
FAX: 03-5466-1112
E-MAIL: alexion@alexion.com

【お問い合わせ先】
NPO 法人 筋無力症患者会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111
FAX: 03-5561-1112
E-MAIL: info@myasthenia.gr.jp

【お問い合わせ先】
一般社団法人 全国筋無力症友の会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111
FAX: 03-5561-1112
E-MAIL: info@myasthenia.gr.jp

ご視聴は無料ですが、https://bigm2y.zoom.us/webinar/register/WN_RYwG52wgS7uSH5uIIwpL5w から 6 月 26 日の 13 時まで事前に登録が必要です。

なお、今後の予定は、当社の疾患啓発サイトMGSOURCE (<https://mgsource.jp/>) や、協力いただいている患者団体を通じてお知らせしていきます。

重症筋無力症について

重症筋無力症は慢性進行性の自己免疫性神経筋疾患で、年齢を問わず発症の可能性があります。特に、40 歳以前の女性と 60 歳以降の男性に最も多く発症するという報告があります²。この疾患は一般的に眼球および眼瞼の動きをコントロールする眼筋の筋力低下から始まり、多くの場合、重症化して頭部、頸部、体幹、四肢および呼吸筋の筋力低下など、全身型へと進行します³。

アレクシオンファーマ合同会社について

アレクシオンファーマ合同会社は、アレクシオン・ファーマシューティカルズ（米国マサチューセッツ州ボストン）の日本法人です。アレクシオンは、生活を一変させるような治療薬を発見、開発、販売することで、希少疾患ならびに深刻な状態の患者さんとご家族に貢献することに注力するグローバルなバイオ製薬企業です。アレクシオンは、25 年以上にわたる希少疾患のグローバルリーダーとして、発作性夜間ヘモグロビン尿症（PNH）および非典型型溶血性尿毒症症候群（aHUS）の患者さんに対する治療薬として承認された 2つの補体阻害薬、ならびに抗アセチルコリン受容体（AChR）抗体陽性の全身型重症筋無力症（gMG）および視神経脊髄炎スペクトラム障害（NMOSD）の患者さんに対する治療薬として初めてかつ唯一承認された補体阻害薬を開発し、製造販売しています。アレクシオンはまた、低ホスファターゼ症（HPP）とライソゾーム酸性リパーゼ欠損症（LAL-D）といった生命を脅かす超希少疾患の患者さんに対する 2つの酵素補充療法を有しています。アレクシオンは世界中にオフィスを有し、50 カ国以上の患者さんに貢献しています。本プレスリリースおよびアレクシオンファーマ合同会社に関する詳細については、www.alexionpharma.jp をご覧ください。

参考文献：

1. 難病情報センター 重症筋無力症（指定難病11）
2. National Institute of Neurological Disorders and Stroke. Myasthenia Gravis Fact Sheet. Date last modified: April 2020. http://www.ninds.nih.gov/disorders/myasthenia_gravis/detail_myasthenia_gravis.htm.
3. Meriggioli MN, Sanders DB. Autoimmune myasthenia gravis: emerging clinical and biological heterogeneity. *Lancet Neurol.* 2009-8(5): 475-490.

《本件に関するお問い合わせ先》

アレクシオンファーマ合同会社 広報代理
ボックスグローバル・ジャパン株式会社 杉山

TEL:03-6204-4320 E-mail:rie.sugiyama@voxglobalasia.com